

高齢者交通事故防止運動

実施期間:10月1日(水)~10月31日(金)

スローガン「 ひろげよう 長寿社会へ 無事故の輪 」

< 運 動 の 重 点 >

● 高齢運転者の交通事故防止

年齢を重ねると誰でも身体の反応・視力・聴力・判断力に少しずつ変化や衰えがでてきます。「まだ大丈夫」と思っている、自分では気づきにくい小さな変化が思わぬ事故につながることもあります。

体調がすぐれない・疲れたと感じたら無理をせずに車の運転は控えましょう。

◎運転に不安を感じている高齢運転者やそのご家族は、お気軽に下記へ電話相談しましょう。

安全運転相談ダイヤル **#8080** (平日8:30~17:00)



● 道路横断時の安全確認と夜光反射材の積極的な活用

道路を横断するとき、高齢者は加齢により視野が狭くなっていることを自覚して、左右の安全を十分に確認してから、近くの横断歩道を横断するようにしましょう。

この時期、高齢歩行者が事故に遭いやすい時間帯は夕暮れ時や夜間であるため、外出するときは明るい色の服装を心掛け、夜光反射材などを積極的に活用し、ドライバーに自らの存在を早めに知らせましょう。

(夜光反射材は、タスキ・キーホルダー・靴用シール等、種類は様々です。)



● 早めのライト点灯とこまめな切り替え



まだ明るいと感じていても、周囲からは見えにくいことがあります。

ドライバーは、早めにライトを点灯して、自らの存在を周りに知らせましょう。

対向車等がいなときは、ライトを上向きに切替え、歩行者や自転車を早めに発見し、交通事故を防止しましょう。

◎サボカー/サボカーS とは？

・サボカー (セーフティー・サポートカー)

自動ブレーキ等の先進安全技術を搭載した、全ての運転者に推奨する自動車です。

・サボカーS (セーフティー・サポートカーS)

自動ブレーキやペダル踏み間違い時。加速抑制装置等を搭載した、特に高齢運転者に推奨する自動車です。

